

2015 年度 第2回

平安朝文学研究会 研究発表会

日 時 2016 年 3 月 5 日 (土) 14 : 45～17 : 00

会 場 早稲田大学 戸山キャンパス (文学学術院) 36 号館 6 階 682 教室

○ 研究発表 (14:45～15:45 16:00～17:00)

中西 智子 (日本学術振興会特別研究員(RPD)／亜細亜大学非常勤講師)

『源氏物語』と紫式部の親族の和歌——紅葉賀巻と『為頼集』三七番歌を中心に——

『源氏物語』に紫式部の親族の和歌が引用されるということは、対外的にはどのような意味を持つのだろうか。本発表ではこの問題について、紫式部の伯父である藤原為頼の和歌の引用を軸に考察する。

兼築 信行 (早稲田大学文学学術院)

天理図書館蔵貞応元年本古今集をめぐる

天理図書館に所蔵される鎌倉中期写の古今集は、藤原定家の貞応元年奥書を有し、真観(藤原光俊)の奥書を付すが、川上新一郎氏により詳細な書誌的報告がなされている。該本をめぐる本文上の問題を検討したい。なお本発表の内容は、小論「仮名字体識別意識瞥見」(『国文学研究』178 2016 年 3 月)の補説となる。

○ 懇 親 会 (17:30 頃～) 会 場 かとうち 電話 03-3205-4129 (新宿区西早稲田 2-3-22)

※どなたでもご参加になれます(無料)。

※当日は、同会場で 14 : 00 より委員会を開く予定です。

◎お問い合わせ 平安朝文学研究会事務局 (早稲田大学文学学術院 陣野英則研究室内)

E-mail : jinno@waseda.jp